

2011年3月分の石油製品の卸価格について

記者各位

当社石油製品(ガソリン・灯油・軽油・A重油)の当月分卸価格変化幅について、下記のとおりお知らせいたします。

記

2011年3月の月間平均卸価格は、国内の石油製品卸マーケット価格に基づき、4油種全国平均で前月比+7.5円/Lとなる見込みです。

油種別には以下の通りです。

油種	前月比(円/L)
ガソリン	+9.6
灯油	+3.7
軽油	+8.6
A重油	+8.0
4油種平均	+7.5

※油種別月間改定幅は、週別の日数加重平均にて算出

※4油種平均は、当社油種別出荷見込数量に基づき算出

当社の石油製品卸価格は、国内スポットマーケット市況、原油価格動向、その他国内外の製品市況動向等の実勢を勘案のうえ、毎週金曜日に翌日から1週間の卸価格を決定する方式としております。

3月平均卸価格は、油種別には季節要因や需給動向により異なりますが、中東情勢の緊迫化等により原油価格が高騰したことを背景に、2月下旬から3月上旬にかけて週次改定が値上げとなったことから、大幅な上昇となりました。

なお、東日本大震災発生後の3月の週次改定は、上記の考え方に加え、震災に伴う社会情勢も総合的に勘案して、各油種とも前週比±0円/Lとしております。

(別紙「週次改定動向と月間平均のイメージ(ガソリン)」ご参照)

【参考】4月 月次コスト変化

3月の原油価格等に基づく、当社の4月 月次コストは以下の通りです。

(1)変化幅 2011年3月比 +4.8円/L

(2)変化理由

2011年3月の原油価格は、前月比で、中東のドバイが+9.9\$/B、南方のSLが+12.5\$/Bとなり、当社原油CIFは+9.80\$/B=+5.41円/Lとなりました。円レートは、前月比で、0円81銭の円高となり、原油価格に与える影響は▲0.62円/Lとなりました。また、製品輸入の構成比が変化したことにより、+0.02円/Lのコストアップとなり、結果、コスト合計は前月比+4.8円/Lとなりました。

以上

● 別添資料

 「週次改定動向と月間平均のイメージ(ガソリン)」(PDF:39.5 KB/1ページ)